

普及活動情勢報告（令和４年１月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

どうする、国営ほ場の営農推進！ ～南国市営農改善会国営営農推進部会～



有望品目の産地化に向けた課題を協議する参加者

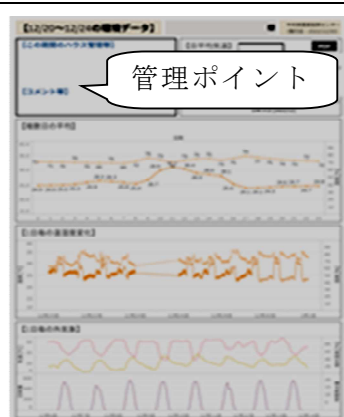
12月20日、南国市営農改善会国営営農推進部会を開催し、南国市、J A高知県、農業振興センター等関係者27名が参加しました。

農業改良普及課は、カンショ及びカボチャの現地実証から得られたデータを元に経営指標を作成し報告しました。

出席者からは「ほ場の作土や排水性の確保、新たな販路開拓などが必要」「機械化や生産体制づくりが課題」といった意見が出され、取組の進捗状況や課題を整理しました。また、生産拡大に向け生産者リストの作成と個別訪問を行うこととしました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、有望品目の検討や生産体制づくりなどの取組を支援します。

環境データを活用しよう！～ニラ栽培講習会（夜須・香我美支部）の開催～



環境データ結果を基に管理ポイント等をお返し！

12月26日、J A高知県香美地区ニラ部会栽培講習会（夜須・香我美支部）が夜須集出荷場にて開催され、生産者3名が参加しました。

農業改良普及課からは、S A W A C H I の概要と利用登録について説明後、ハウス内環境データのお返しシート（個人お返し用・農家比較用）についてi P a dを用いて説明しました。

参加者からは「他の人のハウスデータと比べてみたい」「ハウス内の温湿度と病害・生理障害発生との関係が知りたい」といった声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携してハウス内環境データの解析やお返しシートの内容充実を図り、誰もが取り組みやすいデータ駆動型農業を推進します。

他の生産現場も見よう！～なす部会現地研修会の開催～



現地ほ場で意見交換する参加者

令和５年１月18日、J A高知県香美地区なす部会5名が、農業担い手育成センターを視察し、『低温度帯における単為結果性ナスおよび慣行品種の収量性、作業性等の検討』について協議しました。

農業改良普及課は、J A高知県と協力し、事前に生産者が知りたい内容や質問等を共有し、視察が円滑に進むよう支援しました。

実証内容の説明後、実際の手入れや管理、現場との違いについて意見交換する姿が見られ、生産者からは「うちより葉が少なくすっきりしている」などの声もありました。

農業改良普及課は、引き続き関係機関と連携し、安定したナスの生産を支援します。

満を持して収穫です ～せとか部会出荷検討会～



果実の仕上がり状況を確認する生産者ら

1月17日、J A高知県香美地区せとか部会が出荷検討会を開催し、部会員6名が参加しました。

会では光センサーで選果選別した「山北ブランド」で消費者にうれしい果実を届けられるよう、仕上げの管理について確認しました。

農業改良普及課からは、今年の気象状況や収穫後の管理について情報提供し、連年安定生産できる管理を呼びかけました。

参加者は「今年は大玉傾向で生育は少し遅れ気味だが、どんな工夫をしている？」と積極的に意見交換していました。

農業改良普及課は、今後も安定出荷に努められるよう、関係機関と協力して支援していきます。

露地野菜の産地化を目指して！
～第5回土地利用型園芸農業研究会を開催～



研究会の様子

1月5日、J A高知県南国営農経済センターで、第5回土地利用型園芸農業研究会が開催され、南国市土地利用型園芸農業研究会並びに南国市、J A、全農、振興センターの関係機関が出席しました。

農業改良普及課は、今年度実証を行った「カボチャ」「カンショ」の実証結果並びに経営指標等について報告しました。

参加者からは、今回の実証で明らかになった課題や所得について多くの質問があがり、生産者の関心の高さがうかがえました。

農業改良普及課では、今後も関係機関と連携して有望品目の検討を行い、露地野菜の産地化に向けて取り組んでいきます。

高知農業高校で出前授業 ～農業の担い手確保に向けて～



高知県の農業の特徴を説明する普及指導員

12月19日、高知農業高校の1年生38名を対象に出前授業を行いました。

午前中は、南国市のナス農家による就農事例や農福連携の取組事例の紹介、午後からは農業技術センターを見学し、センターで行われている研究概要を紹介しました。

農業改良普及課は、高知県の農業や担い手確保に向けた取組の説明を行いました。

生徒達は終始熱心に耳を傾け、授業後に行ったアンケートには、「就農直後に変化があったことや、大切にしたら良い点をもう少し聞きたい」などの意見がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、担い手の確保・育成を支援していきます。